

## ○愛媛県

愛媛県宇和島市

### 特定非営利活動法人ひうちなだ

7月豪雨災害の被害翌日からボランティア活動を行ってきました。前半は家屋の土砂撤去・瓦礫運搬・家財等の搬出等の支援を行い、後半は、重機を持ち込んで、土砂崩れで埋もれたみかん畑の農道整備を重点的に行いました。今回住民の方と一緒に活動する中で、いかに連携が大事で、諦めない姿勢が大事なんだと改めて感じさせられました。

#### ●寄付者へのメッセージ●

全国の皆様から頂いた温かいご寄付から助成金を頂き、まことにありがとうございました。おかげで、2ヶ月に渡るボランティア活動を行うことが出来ました。



愛媛県大洲市

### 特定非営利活動法人 YNF

愛媛県大洲市において熊本県益城町からの紹介により、大洲市からの依頼を受け、非常駐型で避難所のアセスメントを行い、物資提供など行いました。

また、宇和島市においては、地元団体と県外団体のコーディネートを行い、物資提供や資金提供に結び付けるなど行いました。

#### ●寄付者へのメッセージ●

ボラサポの助成金は柔軟性も高く、現地ニーズに合わせた活動を心がける私たちにとっては大変ありがたいものになっています。



# 赤い羽根 「災害ボランティア・NPO活動 サポート募金」・豪雨災害 (ボラサポ・豪雨災害) 報告 Vol.1

「支える人を支える」しくみ

## 寄付実績

「ボラサポ・豪雨災害」では、多くの企業・団体・市民の皆さまからのご協力をいただいています。

これまでの寄付総額 **1億 6,770万 1,514円**  
(2018年10月9日現在)

引き続き、皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

#### ■ 寄付金の受入口座 ■

三井住友銀行 東京公務部 みずほ銀行 虎ノ門支店 三井住友信託銀行 本店営業部  
普通預金 口座番号 0162552 普通預金 口座番号 2856717 普通預金 口座番号 0496062  
口座名 ● 社会福祉法人中央共同募金会

※ボラサポ・豪雨災害への寄付金は、税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。  
<根拠法令等> 所得税法第78条 法人税法第37条

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.akaihane.or.jp/find/tax/>

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」・豪雨災害(ボラサポ・豪雨災害) 報告 Vol.1

発行 2018年10月

社会福祉法人中央共同募金会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel ● 03-3581-3846 Fax ● 03-3581-5755

メール ● support@c.akaihane.or.jp

ホームページ ● [https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018\\_july\\_gouu/](https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018_july_gouu/)

ボラサポFacebook ● <https://www.facebook.com/borasapo>



社会福祉法人 中央共同募金会

## ボラサポ・豪雨災害とは

平成30年7月の台風7号および前線等に伴う大雨により、各地で人的被害をはじめ家屋の損壊等の甚大な被害が発生しました。

赤い羽根の中央共同募金会では、発災直後の平成30年7月10日より、被災地等で支援活動を行う団体を経済的に支えることを目的に、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」・豪雨災害（以下「ボラサポ・豪雨災害」）を立ち上げました。

ボラサポ・豪雨災害に対し、全国の皆さまからお寄せいただいたご寄付を財源とした本助成事業を通じて、被災した人々を支援するボランティアやNPO等と被災地の人々が協力しあい、さまざまな活動とともに取り組み、人々のつながりをはぐくみながら、被災地域コミュニティの復興に向けて市民の力を高めることを願っています。

## 助成概要

「ボラサポ・豪雨災害」では、平成30年9月28日に第1回助成を決定しました。助成件数は95件、助成決定額は3,512万円、1団体平均額36万円となっています。応募団体の活動地域および活動件数は被害の大きかった広島県（74件）、岡山県（60件）、愛媛県（33件）を中心に、岐阜県（8件）、福岡県（3件）、京都府（2件）、島根県（1件）と多岐にわたっています。

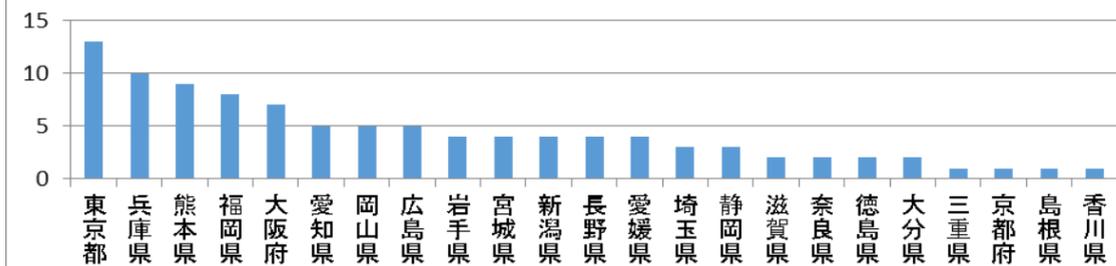
また、活動内容は被災家屋内外の片づけの手伝い、清掃が全体の27.4%と最も多く、次いで物資の提供・運搬・仕分け、支援ネットワークの構築活動（支援拠点の設営、ボランティアなどのコーディネーター）がそれぞれ10.2%となっており、大きく分けて3種類の活動で全体の47.8%を占めています。これは発災直後は被災地で緊急救援活動に従事する団体が多いことを示しており、今後は時間の経過とともに復旧、復興フェーズの活動に推移していくことが予想されます。

助成の決定にあたっては、できるだけ多くの団体・活動に助成することで、被災された方々に、より広きめ細やかに寄り添い、支える活動となることを期待し、採択率は95%と高くなっています。

■ 助成状況（全体状況）

	応募		助成決定		
	件数	助成額（万円）	件数	助成額（万円）	採択率（%）
第1回	100	3,838	95	3,512	95

## 団体所在地



被災地で活動している団体は上表のとおり、全国各地から被災地に集まっていますが、中でも兵庫県、熊本県、福岡県、岩手県、宮城県など過去に災害で被災した地域から多く集まってきていることが読み取れます。

## 活動事例

「ボラサポ・豪雨災害」の助成を受けて実施された活動の一部をご紹介します。

### ○岡山県

倉敷市真備町

#### 揖西北まちづくり協議会

豪雨災害で、一番大きな避難所となっている真備町岡田小学校の炊き出しに行きました。事前にお昼にはパンを2個とお茶を配布していると聞き、おかず的なものがいいかと思い、「焼き鳥」と「フランクフルト」各600本を焼いて提供しました。また、集めていた食器やタオルなどの「支援物資」を、必要な方に自由に持って帰ってもらいました。

#### ● 寄付者へのメッセージ ●

今回の活動は、これからの支援活動に続く第1歩です。寄付者の方々には、今回の活動の後押しをしていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。



倉敷市真備町

#### 社会福祉法人 岸和田市社会福祉協議会

個人宅では、家族だけではあきらめていた片づけを短時間で行うことが出来て、依頼者には大変喜ばれました。町会館の片づけは、後回しになっており、我々が一緒に活動させていただくことで、片づけや清掃等が一気に進んだように感じます。まだまだ、復興には時間がかかると感じましたが、復興の過程の一部分を担えることができたのなら幸いです。

#### ● 寄付者へのメッセージ ●

ボランティアバス企画の費用負担が課題となっていたところ、共同募金会からの金銭的なサポートがあるという情報をいただき、早急に企画を実施できました。



### ○広島県

広島県呉市

#### みえ災害ボランティア支援センター

西日本豪雨被害で被災した呉市民の方が、あたり前の生活を送れるようになるために、ボランティア・NPO団体や三重県で活躍する企業、大学・学校、行政等が協働して、三重県民による多様なボランティア活動を盛り上げていくための、最初の「足がかり」となることができました。

#### ● 寄付者へのメッセージ ●

まだまだ現地は人の手、支援が必要とされていると感じます。被災地との繋がりを大切に、三重からできる支援を継続していきたいと考えています。



広島県三原市

#### 社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

地域に根ざし、地域の実情を熟知されている民生委員・児童委員さんや町内会長さんが核となり、被災世帯に寄り添い傾聴し、必要なニーズをボランティアセンターにつないでくださっていました。私達も、全国から集まってくださるボランティアの方々の活動を、現地社協の職員さんとともにマッチングし、復旧・復興支援のつなぎを行いました。

#### ● 寄付者へのメッセージ ●

被災者の人たちの前向きな姿に、支援者である私たちも元気をもらいながら活動ができました。貴重な募金を活用させていただき、深く感謝しております。

